

おっばい工じょう

お母さんのおっばいとつてもふしぎ。

弟は、

おなかがすくとおっばいをゴクゴク。

ねむたくなるとおっばいをチュツチュツ。

あまえたくなるとおっばいをパクッ。

お母さんのおっばいつて、

そんなにおいしいのかな。

お母さんがわたしに、

「おっばいなのでみる？」と言ってくれた。

「うん。」

わたしは、弟がのんでいるおっばいのはんた
いのおっばいからぽたぽたおちてくるおっば
いをぺろつとなめたよ。

まるでおっばい工じょうみたいにかくさん出
てくる。

「とつてもあまくていいにおい。」

弟の気もちがすぐよくわかったよ。

おっばいの人だら、赤ちゃんのころを思い出
したよ。

わたしも赤ちゃんの時、ずっとのんでいたん
だね。

弟もわたしもお母さんのおっばいが大きい。

お母さん、

あまくてあったかいおっばいありがとう。